

石川ファミリーアンサンブル主催
＜＜ クラシック音楽を楽しむ会 ＞＞



大隅智佳子

ソプラノリサイタル

ピアノ：末松茂敏

日本を代表する、美しく濃厚な声で超絶的な歌唱テクニックの大隅智佳子氏が名曲の数々を披露します！

2021年3月19日(金)

開場 18:00 開演 18:30 (終演予定 20:10)

＜＜このコンサートは2020年6月11日に行なう予定のコンサートが延期されたものです＞＞
＜＜すでにその入場券をお持ちの方はこのコンサートで使用できます。＞＞

大和市文化創造拠点シリウス サブホール

- ♪. 山田耕筰 「からたちの花」 「曼珠沙華」
- ♪. シューマン 「女の愛と生涯」 全8曲
- ♪. ジョルダナーニ 「カロ・ミオ・ベン」
- ♪. モーツァルト 歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」より「岩のように動かず」
- ♪. プッチーニ 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より「私のお父さん」
- ♪. プッチーニ 歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」

*曲目は変更になる場合があります。

全自由席 一般：2000円 学生：1500円 (8月1日より1Fホール事務室で販売*)

小学生は保護者同伴要、未就学児同伴でのご入場はご遠慮下さい。

*大隅氏、末松氏および石川ファミリーアンサンブルより直接購入することも出来ます。

お問合せ、チケット直接購入ご希望の方は、

Email: s-ishikawa@music.email.ne.jp あるいは

TEL & FAX: 046-269-6055 (石川) までお問い合わせ下さい。

このコンサートは会場内に募金箱を設置するチャリティコンサートです。
このコンサートで集められた寄付金は、大和市社会福祉協議会の大和市
善意銀行 (<http://www.yamato-shakyo.or.jp/>) へ全額寄付致します。
皆さまの御協力をお願いします (寄付は任意です)。



小田急江ノ島線・相鉄本線 大和駅から徒歩3分
※駐車場の数に限りがありますので、公共交通機関
でのご来場をお願いいたします。

大隅 智佳子 (ソプラノ、CHIKAKO OHSUMI) プロフィール

神奈川県出身。東京藝術大学声楽科首席卒業。同大学院修士・博士後期課程修了、学位(音楽)取得、演奏博士。安宅賞、松田トシ賞、アカンサス音楽賞受賞。首席の榮譽として皇居・桃華楽堂における宮内庁主催御前演奏会に出演、学生代表を務める。

2003年横浜市民オペラ主催ビゼー作曲「カルメン」ミカエラ役にてオペラ・デビュー後、多くのオペラに主演。新国立劇場では小劇場公演ヘンデル作曲「セルセ」ロミルダ役、新国オリジナル子供オペラ「スペース・トゥーランドット」ラベンダー姫(リュウ)他、オペラ劇場上演演目の主要キャストのカヴァーも務めている。

「ルイーズ」タイトルロール、「妖精」アーダ役、「マダム・サン＝ジェヌ」カテリーナ役の日本初演において新聞などで高い評価を得、2008年二期会公演「エフゲニー・オネーギン」タチアーナ役での大型新人としてのデビューが絶賛された。その後も二期会主催公演「サロメ」タイトルロール、「イドメネオ」エレットラ役にて抜きんできた歌唱・演技共に高い評価を得ている。またアルファード作曲『シラノ・ド・ベルジュラック』ロクサーヌ、マスネ作曲『エロディサード』サロメなど日本初演オペラ公演にて常に高い評価を得ており2012年11月日生劇場にてライマン作曲『メデア』日本初演(平成24年度文化庁芸術祭・芸術祭賞音楽部門「大賞」受賞作品)に主演。超難関と言われるメデア役に全力で臨んだ演技演奏は多くの人を魅了した。

第九や宗教曲などのソリストとしても幅広く活動し、N響、日フィル、新日フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、九響などプロ・オーケストラとの共演も重ねている。近年ではマーラー「千人の交響曲」のソリストとしてインバル氏、小泉和裕氏と共演、高い評価を得た。

足利オペラ・リリカでは2012年に音楽監督に就任。多くのコンサートをプロデュースする他、研究科を開講し後進の指導に当たる。また定期オペラ公演において『蝶々夫人』タイトルロール、『ノルマ』タイトルロール(菊池彦典氏指揮)、『椿姫』ヴィオレッタ、『フィガロの結婚』スザンナ、『マクベス』マクベス夫人で主演。監督として制作運営も行い、重要なオペラ公演の実績を積んでいる。

現在、尚美学園大学専任講師、足利オペラ・リリカ音楽監督、OHSUMI&PRODUCE 主催、二期会会員。



<蝶々夫人より 2018年1月 撮影:長澤直子>

末松 茂敏 (ピアノ、SHIGETOSHI SUEMATSU) プロフィール

東京藝術大学音楽学部附属高校を経て同大学卒業。同大学大学院修士課程修了。ハンブルク音楽大学卒業。第60回日本音楽コンクール入選。エリーゼ・マイヤーコンクール(ハンブルク)第2位。第17回飯塚新人音楽コンクール大賞受賞。藝大オーケストラ、シベリウス音楽院交響楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第3番を、バルトフィルハーモニックオーケストラとショパンのクラコヴィアクを、岡山若い芽のオーケストラとベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」を共演。

日本ショパン協会、ヴァン・クライバーン日本委員会主催のリサイタルをはじめ、日本、アメリカ、ドイツにてリサイタルを開催。ピアノを小林仁、須田眞美子、御木本澄子、西田理恵、フォルカー・バンフィールド、クラウス・シルデの各氏に、音楽理論を古曾志洋子、法倉雅紀の各氏に師事。アンサンブル・ヴァリエのメンバー。玉川の丘音楽協会会員。横浜音楽文化協会会員。一般社団法人全日本ピアノ指導者協会正会員、歌曲アンサンブル研究会正会員、東京藝術大学音楽学部神奈川同声会役員。

コンクールの審査、J. S. バッハやコンクールの課題曲の演奏と分析の講座や、曲の解説をしながらのトークコンサートを行っている。2006年から2011年まで東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校講師。現在、フェリス女学院大学講師。



♪♪♪ クラシック音楽を楽しむ会 ♪♪♪

演奏会を催すには、主役である演奏者の卓越した演奏はもちろんですが、演奏者が舞台にあがるまでの様々な労力やコストが必要となります。演奏者が1人で企画、会場手配、チケット手配、宣伝、受付、会計、そして演奏まで全てをこなすことは不可能です。そこで、石川ファミリーアンサンブルは、これまでの経験を活かし、このようなコンサートのお手伝いをしようと企画したのが、このクラシック音楽を楽しむ会です。このコンサートがきっかけで、演奏家にとって多くの大和のファンを獲得できればと願っています。